

平成31年4月16日

各団体の代表者 各位

「ホワイト物流」推進運動への賛同について（お願い）

国土交通省・経済産業省・農林水産省

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、我が国物流を支えるトラック業界の現状を見ると、昨年12月のトラック運転者の有効求人倍率が3.03倍にも達するなど、近年、運転者不足が急速に深刻化しています。

このような状況を背景に、政府及び関係団体等においては、昨年12月に「ホワイト物流」推進会議を設置し、「ホワイト物流」推進運動に取り組んでおります。

この運動は、トラック運転者不足に対応し、国民生活や産業活動に必要な物流機能を安定的に確保するとともに、我が国経済の成長に寄与するため、

- ①トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化
- ②女性や60代以上の運転者等も働きやすい、よりホワイトな労働環境の実現に向けて、荷主企業・物流事業者等の関係者が連携して、相互に改善を提案し、協力して取り組むものです。

つきましては、各団体におかれては、この運動の趣旨にご賛同頂くとともに、会員企業・組合に対し、別添の各企業・組合宛の依頼文書を送付の上、自主行動宣言の検討・実施を呼び掛けて頂きますよう、お願い申し上げます。

（添付資料）

- ・「ホワイト物流」推進運動への賛同について（お願い）（各企業・組合の代表者宛）

※より詳しい内容については、運動のポータルサイトをご参照下さい。

<https://white-logistics-movement.jp>



【「ホワイト物流」推進運動事務局】

国土交通省自動車局貨物課

経済産業省商務・サービスグループ物流企画室

農林水産省食料産業局食品流通課

(公社)全日本トラック協会

(参考)「ホワイト物流」推進会議

有識者、日本経済団体連合会、日本商工会議所、全国農業協同組合中央会、
日本農業法人協会、日本ロジスティクスシステム協会、全日本トラック協会
日本物流団体連合会、交運労協、運輸労連、交通労連により構成(順不同)

【連絡先】

国土交通省自動車局貨物課 「ホワイト物流」推進運動担当 有馬、橋本

電話：03-5253-8111 (内線 41-322)

有馬 arima-k28c@mlit.go.jp 橋本 hashimoto-k2xm@mlit.go.jp

平成31年4月16日

各企業・組合の代表者 各位

「ホワイト物流」推進運動への賛同について（お願い）

「ホワイト物流」推進運動事務局

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、我が国物流を支えるトラック業界の現状を見ると、昨年12月のトラック運転者の有効求人倍率が3.03倍にも達するなど、近年、運転者不足が急速に深刻化しています。

このような状況を背景に、政府及び関係団体等においては、昨年12月に「ホワイト物流」推進会議を設置し、「ホワイト物流」推進運動に取り組んでおります。

この運動は、トラック運転者不足に対応し、国民生活や産業活動に必要な物流機能を安定的に確保するとともに、我が国経済の成長に寄与するため、

- ①トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化
 - ②女性や60代以上の運転者等も働きやすい、よりホワイトな労働環境の実現
- に向けて、荷主企業・物流事業者等の関係者が連携して、相互に改善を提案し、協力して取り組むものです。

つきましては、各企業・組合におかれては、この運動の趣旨に賛同し、自主行動宣言を検討・実施して頂くとともに、物流の改善に向けた取組を積極的に進めて頂きますよう、お願い申し上げます。

なお、証券取引所の上場会社等の代表者に対しては、別途、国土交通省・経済産業省・農林水産省より、同様の趣旨の文書が本年4月頃に送付されており、重複して送付される場合もありますので、ご参考までに申し添えます。

【「ホワイト物流」推進運動事務局】

国土交通省自動車局貨物課

経済産業省商務・サービスグループ物流企画室

農林水産省食料産業局食品流通課

（公社）全日本トラック協会

(参考)「ホワイト物流」推進会議

有識者、日本経済団体連合会、日本商工会議所、全国農業協同組合中央会、
日本農業法人協会、日本ロジスティクスシステム協会、全日本トラック協会
日本物流団体連合会、交運労協、運輸労連、交通労連により構成(順不同)

【問い合わせ先】(国土交通省)

| | |
|------------------|-----------------------------|
| 北海道運輸局自動車交通部貨物課 | 電話：011-290-2743 (直通) |
| 東北運輸局自動車交通部貨物課 | 電話：022-791-7531 (直通) |
| 関東運輸局自動車交通部貨物課 | 電話：045-211-7248 (直通) |
| 北陸信越運輸局自動車交通部貨物課 | 電話：025-285-9154 (直通) |
| 中部運輸局自動車交通部貨物課 | 電話：052-952-8037 (直通) |
| 近畿運輸局自動車交通部貨物課 | 電話：06-6949-6447 (直通) |
| 中国運輸局自動車交通部貨物課 | 電話：082-228-3438 (直通) |
| 四国運輸局自動車交通部貨物課 | 電話：087-802-6773 (直通) |
| 九州運輸局自動車交通部貨物課 | 電話：092-472-2528 (直通) |
| 沖縄総合事務局運輸部陸上交通課 | 電話：098-866-1836 (直通) |
| 本省自動車局貨物課 有馬、橋本 | 電話：03-5253-8111 (内線 41-322) |

(添付資料)

- ・「ホワイト物流」推進運動について(概要)
- ・自主行動宣言のイメージ

※より詳しい内容については、運動のポータルサイトをご参照下さい。

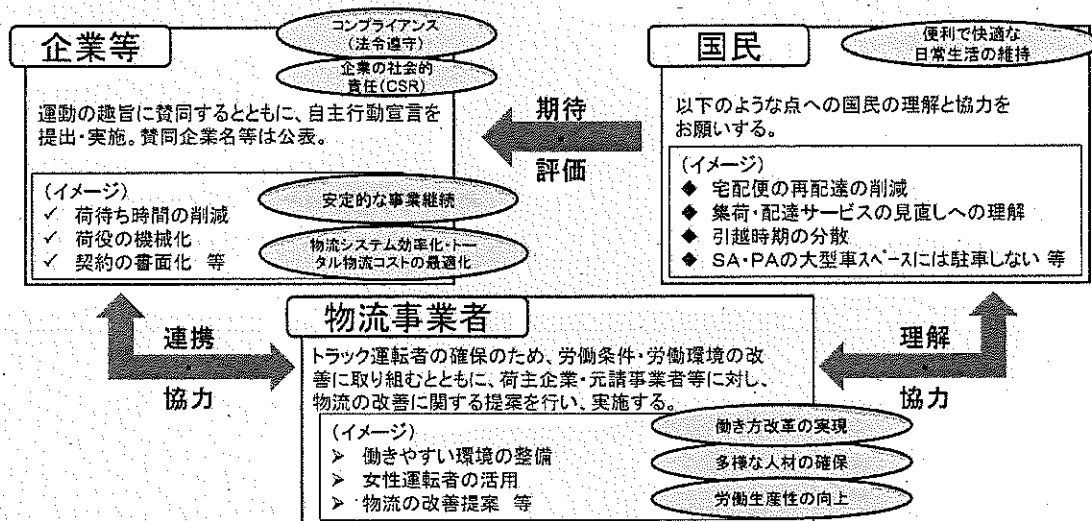
<https://white-logistics-movement.jp>



「ホワイト物流」推進運動の概要

- 深刻化が続くトラック運転者不足に対応し、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するとともに、経済の成長に寄与することを目的とし、
 - ① トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化
 - ② 女性や60代以上の運転者等も働きやすい、「よりホワイト」な労働環境の実現
 に取り組む「ホワイト物流」推進運動を関係者が連携して強力に推進。

推進運動のイメージ



「ホワイト物流」推進会議の構成員

「ホワイト物流」推進運動の推進体制として、有識者、荷主や物流事業者の関係団体、労働組合から構成される「ホワイト物流」推進会議を設置。

(有識者)

野尻 俊明 流通経済大学学長(座長)
 齋藤 実 神奈川大学経済学部教授
 高岡 美佳 立教大学経営学部教授

(関係団体)

日本経済団体連合会
 日本商工会議所
 全国農業協同組合中央会
 日本農業法人協会
 日本ロジスティクスシステム協会
 全日本トラック協会
 日本物流団体連合会

(労働組合)

交運労協
 運輸労連
 交通労連

(事務局)

国土交通省(主管)
 農林水産省
 経済産業省
 全日本トラック協会

推進運動の経緯

平成30年 5月30日:自動車運送事業の働き方改革に関する関係省庁連絡会議
 政府行動計画の決定(「ホワイト物流」推進運動は重点施策)
 12月14日:第1回「ホワイト」物流推進会議(推進方針を決定)
 平成31年 2月20日:トラック輸送における取引環境・労働時間改善中央協議会
 (詳細な呼び掛け内容等を決定)
 3月:賛同企業の募集開始、上場会社等に参加要請文を送付

(参考) 自主行動宣言のイメージ

◆ 自主行動宣言の様式や推奨項目リストは「ホワイト物流」推進運動のポータルサイトでご覧になれます。提出方法についてもご案内しております。(URL <https://white-logistics-movement.jp>)

◆ まずは、取り組みやすい項目からでも結構ですので、是非ご検討をお願いします。

| | | 「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言 | | | | |
|------------|--|--------------------------------------|-----------------------|--|--------------------------|-------|
| 賛同企業 情報 | 代表者の役職・氏名 | 企業・組合名 | 役職 | 氏名 | 所在地 | 主たる事業 |
| | | | | | 〇〇都 | 製造業 |
| 賛同宣言 | 当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します | | | | | |
| | (取組方針) ・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、..... ・(法令遵守への配慮) ・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、..... (契約内容の明確化・遵守) ・運送及び荷役・検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、..... | | | | | |
| 必須項目 | No. | 分類番号 | 取組項目 | 取組内容 | | |
| | 1 | | | | | |
| | 2 | | 推奨項目リストにある取組項目を記入します。 | 推奨項目リストからの選定事項について、取り組もうとする具体的な内容を記載します。 | | |
| | 3 | | 推奨項目に付す分類番号を記入します。 | | | |
| | ⋮ | | | | | |
| 公表は任意 | PR欄 | | | | 希望される企業等は、この欄で自社PRが可能です。 | |

(スケジュール)

2019年

10月頃

賛同企業の数、取組状況等の集計・公表(第1回)(9月末締切)

※各企業等は、自主行動宣言を事務局に提出の上、自社のプレスリリース、HP等で随時公表可。

2020年

1月頃

賛同企業の数、取組状況等の集計・公表(第2回)(12月末締切)

※以後、随時公表

平成31年4月16日

各団体の代表者 各位

「ホワイト物流」推進運動について
(ご協力をお願い)

国土交通省・経済産業省・農林水産省

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ホワイト物流」推進運動につきましては、別途、会員企業等に対する自主行動宣言の呼び掛けについてご協力をお願いしているところですが、これに加え、下記の点についてもご協力をお願い致したく、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

記

(1) 貴団体ホームページからの「ホワイト物流」推進運動のポータルサイト
(<https://white-logistics-movement.jp/>) へのリンク

※リンクを行って頂いた場合は、事後で結構ですので、下記連絡先まで①団体名、②リンクを行って頂いた貴団体ホームページの該当 URL、③実施日をメールにてお知らせ頂ければ幸いです。

(2) 貴団体の機関誌等における「ホワイト物流」推進運動に関する記事の掲載

※ページ数に応じた原稿の Word データ、PowerPoint データをお送りします。

※ご協力頂ける場合は、①媒体名、②発行時期、③ページサイズ(「A4」等)、④ページ数、⑤文字数・図表数の上限、⑥原稿提出期限、⑦ご担当者の連絡先、⑧その他特記事項をメールにてご連絡下さい。

(3) 経営層の参加する会議、説明会、講演会などでの説明機会の提供

※ご協力頂ける場合は、①日時(例「〇月〇日(月)10時~12時」)、②場所、③会議等の名称、④出席見込数(「最大〇名程度」等)、⑤ご提供頂ける時間(例、「20分」)、⑥その他特記事項をメールにてご連絡下さい。担当官の出席、放映用動画や配布資料データのご提供等、どのような方法で対応させて頂くかについて、調整させて頂きます。

(4) その他のご協力頂ける取組

例1. 団体としての自主行動宣言

例2. 業界における商慣行の見直しの検討や標準化活動の実施

例3. 「ホワイト物流」推進運動の講演会、パネルディスカッション等の開催 等

※ご協力頂ける場合は、概要等についてメールにて情報をお寄せ頂ければ幸いです。

「ホワイト物流」推進運動のポータルサイト等で公表させて頂きます。

【「ホワイト物流」推進運動事務局】

国土交通省自動車局貨物課

経済産業省商務・サービスグループ物流企画室

農林水産省食料産業局食品流通課

(公社)全日本トラック協会

【連絡先】

国土交通省自動車局貨物課 「ホワイト物流」推進運動担当 有馬、橋本

電話：03-5253-8111 (内線 41-322)

有馬 arima-k28c@mlit.go.jp 橋本 hashimoto-k2xm@mlit.go.jp